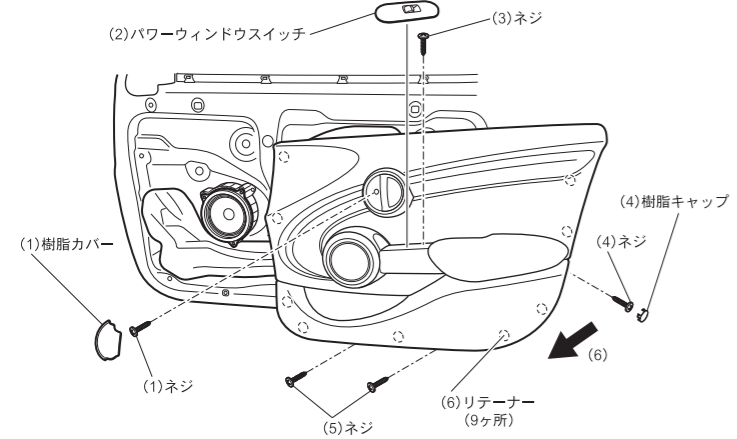


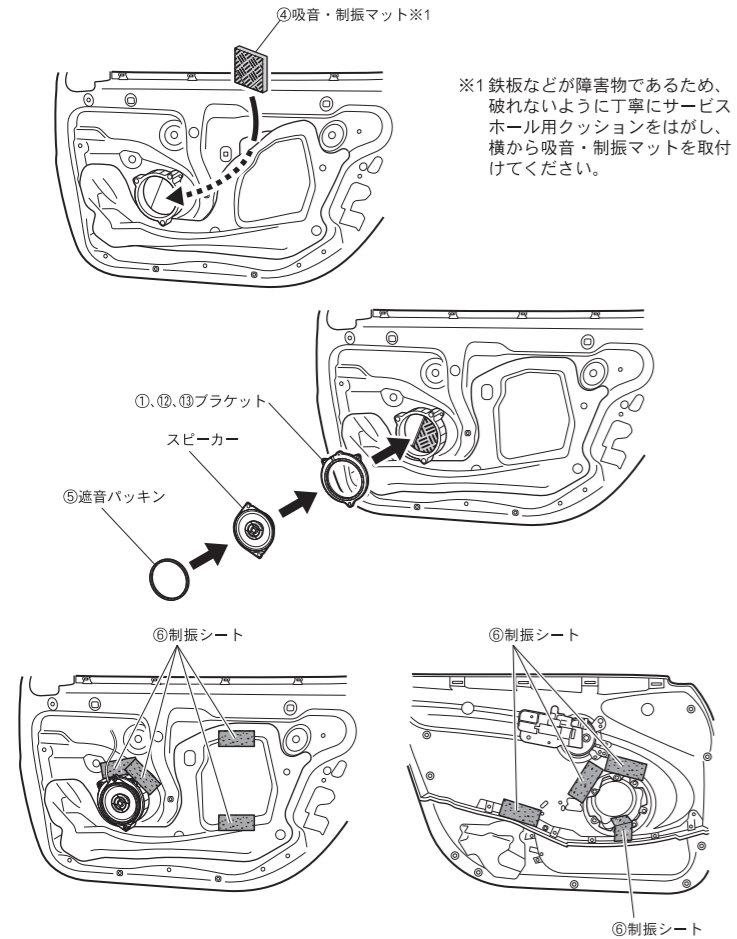
■内張り取外し手順、制振シート貼付け位置（図は運転席側の場合です。助手席側は対称になります。）※最新の適合車種、車種別取付手順に関する詳細情報については、当社ホームページ（PC/スマートフォン用）にてご確認ください。

BMW MINI F55

- インナーハンドル部の樹脂カバーをこじって外し、中にある取付ネジ1本を外します。
- パワーウィンドウスイッチをこじって外し、配線コネクターを外します。
- パワーウィンドウスイッチを外したところにある取付ネジ1本を外します。
- 樹脂キャップをこじって外し、中にある取付ネジ1本を外します。
- トリム下部にある取付ネジ2本を外します。
- 内張りを外します。
  - 内張り裏側のリテーナーはめ込み部9ヶ所をこじって外し、内張りを手前水平方向に外します。
  - 配線コネクター類を外します。



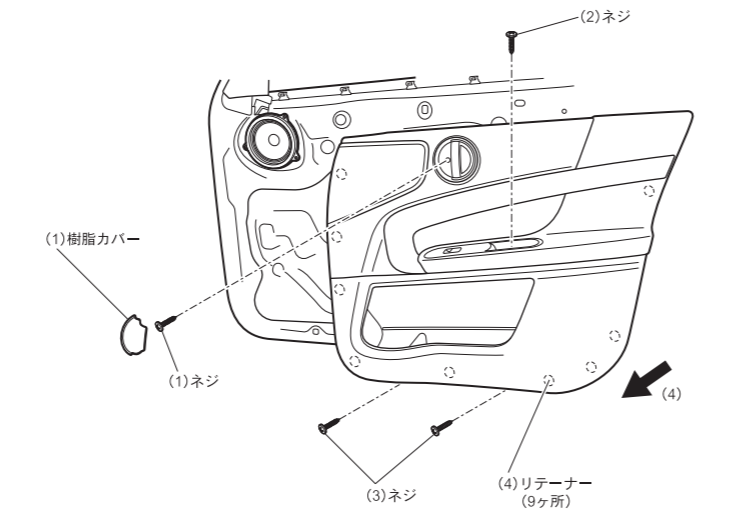
■吸音・制振マルチファンクションマット/制振シート/遮音パッキン貼付け位置  
・イラストの指定の位置へ各部材を貼付けてください。



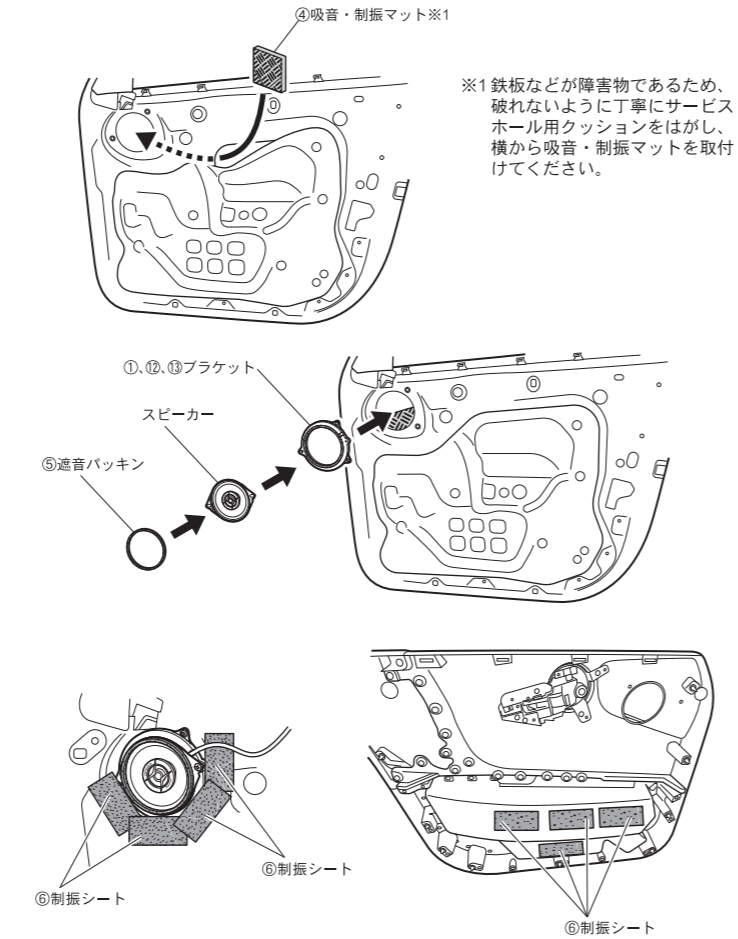
※制振シートは一度貼付けると貼直しできませんので、貼付け位置合わせは慎重に行ってください。  
また、凹凸のある面に貼る場合は、可能な限り凹凸形状に沿わせて貼付けてください。  
内張りへの貼付けの際は、圧着用ヘラなどを使用して十分に圧着してください。  
内張り取付用のネジ穴やリテーナーはめ込み用の穴を制振シートで塞がないようご注意ください。  
※吸音・制振マットの貼付け面に汚れ、油などが付着していると剥がれる可能性がありますので、十分にクリーニングを行ってから貼付けてください。

BMW MINI F60

- インナーハンドル部の樹脂カバーをこじって外し、中にある取付ネジ1本を外します。
- 樹脂キャップをこじってめくり、中にある取付ネジ1本を外します。
- トリム下部にある取付ネジ2本を外します。
- 内張りを外します。
  - 内張り裏側のリテーナーはめ込み部9ヶ所をこじって外し、内張りを手前水平方向に外します。
  - 配線コネクター類を外します。



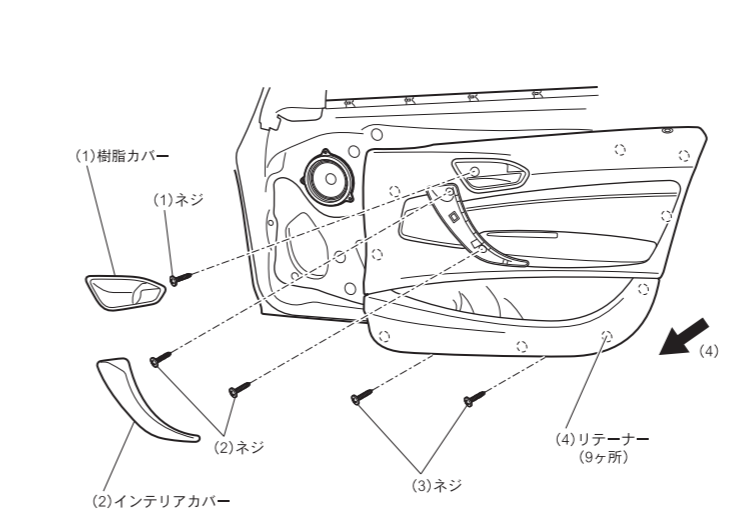
■吸音・制振マルチファンクションマット/制振シート/遮音パッキン貼付け位置  
・イラストの指定の位置へ各部材を貼付けてください。



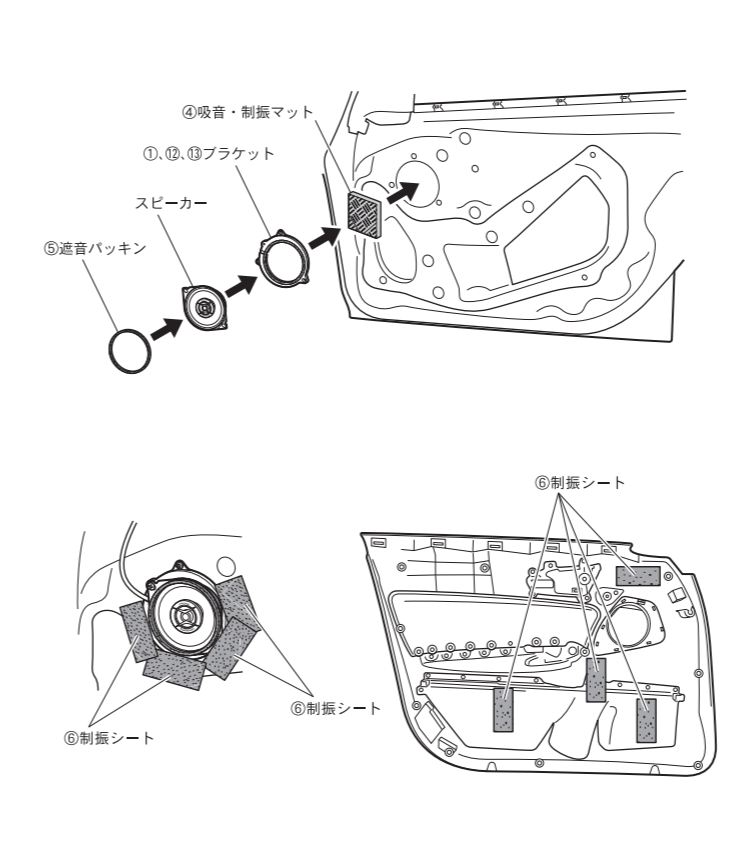
※制振シートは一度貼付けると貼直しできませんので、貼付け位置合わせは慎重に行ってください。  
また、凹凸のある面に貼る場合は、可能な限り凹凸形状に沿わせて貼付けてください。  
内張りへの貼付けの際は、圧着用ヘラなどを使用して十分に圧着してください。  
内張り取付用のネジ穴やリテーナーはめ込み用の穴を制振シートで塞がないようご注意ください。  
※吸音・制振マットの貼付け面に汚れ、油などが付着していると剥がれる可能性がありますので、十分にクリーニングを行ってから貼付けてください。

BMW 1シリーズ F20

- インナーハンドル部の樹脂カバーを前部からこじって外し、中にある取付ネジ1本を外します。
- インテリアカバーを下部切欠け部よりこじって外し、取付ネジを2本外します。
- トリム下部にある取付ネジ2本を外します。
- 内張りを外します。
  - 内張り裏側のリテーナーはめ込み部9ヶ所をこじって外し、内張りを手前水平方向に外します。
  - 配線コネクター類を外します。



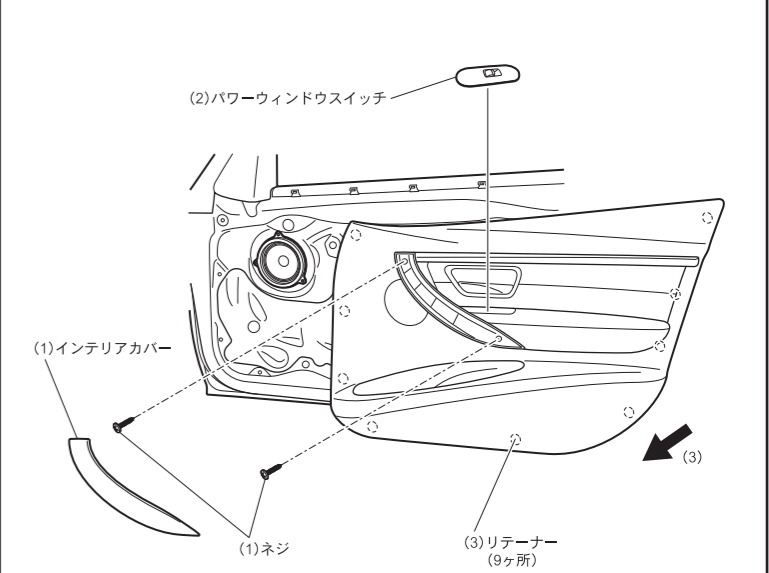
■吸音・制振マルチファンクションマット/制振シート/遮音パッキン貼付け位置  
・イラストの指定の位置へ各部材を貼付けてください。



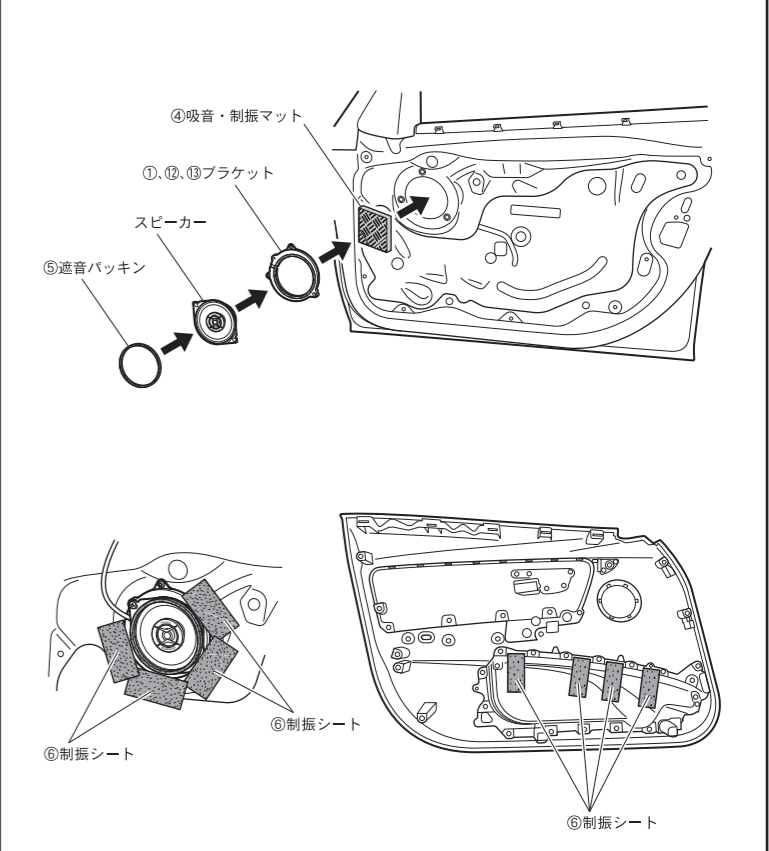
※制振シートは一度貼付けると貼直しできませんので、貼付け位置合わせは慎重に行ってください。  
また、凹凸のある面に貼る場合は、可能な限り凹凸形状に沿わせて貼付けてください。  
内張りへの貼付けの際は、圧着用ヘラなどを使用して十分に圧着してください。  
内張り取付用のネジ穴やリテーナーはめ込み用の穴を制振シートで塞がないようご注意ください。  
※吸音・制振マットの貼付け面に汚れ、油などが付着していると剥がれる可能性がありますので、十分にクリーニングを行ってから貼付けてください。

BMW 3シリーズ F30 / F31

- インテリアカバーを下部切欠け部よりこじって外し、取付ネジを2本外します。
- パワーウィンドウスイッチをこじって外し、配線コネクターを外します。
- 内張りを外します。
  - 内張り裏側のリテーナーはめ込み部9ヶ所をこじって外し、内張りを手前水平方向に外します。
  - 配線コネクター類を外します。



■吸音・制振マルチファンクションマット/制振シート/遮音パッキン貼付け位置  
・イラストの指定の位置へ各部材を貼付けてください。

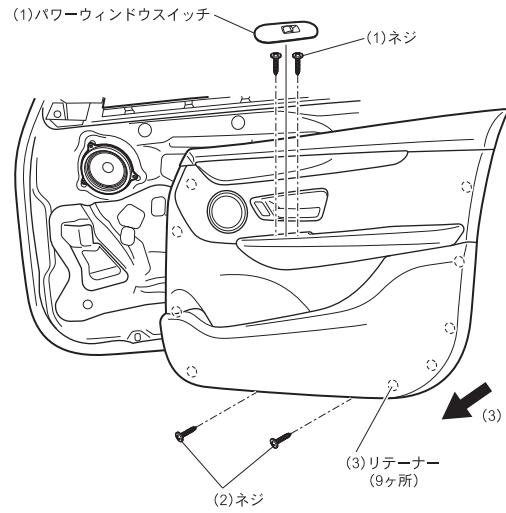


※制振シートは一度貼付けると貼直しできませんので、貼付け位置合わせは慎重に行ってください。  
また、凹凸のある面に貼る場合は、可能な限り凹凸形状に沿わせて貼付けてください。  
内張りへの貼付けの際は、圧着用ヘラなどを使用して十分に圧着してください。  
内張り取付用のネジ穴やリテーナーはめ込み用の穴を制振シートで塞がないようご注意ください。  
※吸音・制振マットの貼付け面に汚れ、油などが付着していると剥がれる可能性がありますので、十分にクリーニングを行ってから貼付けてください。

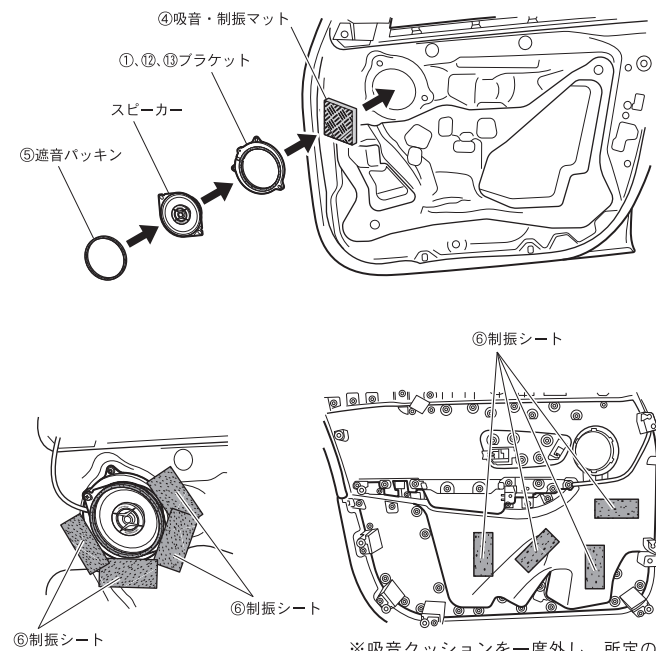
■内張り取外し手順、制振シート貼付け位置（図は運転席側の場合です。助手席側は対称になります。）※最新の適合車種、車種別取付手順に関する詳細情報については、当社ホームページ（PC/スマートフォン用）にてご確認ください。

BMW 2シリーズ F45

- パワーウィンドウスイッチ部をこじって外し、配線コネクタ類を外します。その後、中にある取付ネジ2本を外します。
- トリム下部にある取付ネジ2本を外します。
- 内張りを外します。
  - 内張り裏側のリテーナーはめ込み部9ヶ所をこじって外し、内張りを手前水平方向に外します。
  - 配線コネクタ類を外します。



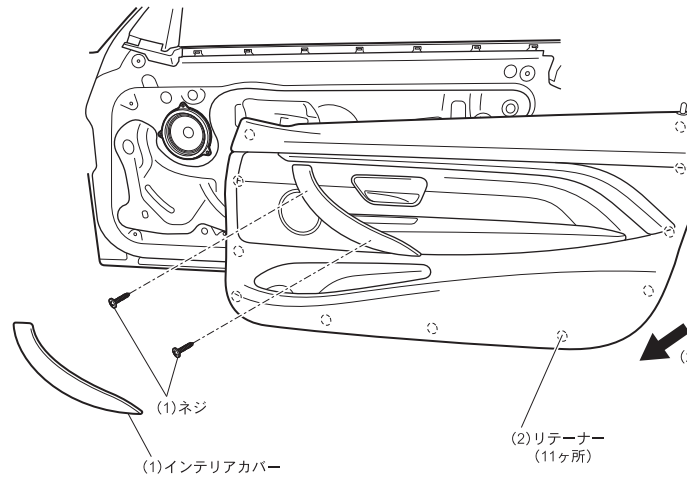
■吸音・制振マルチファンクションマット/制振シート/遮音パッキン貼付け位置  
イラストの指定の位置へ各部材を貼付けてください。



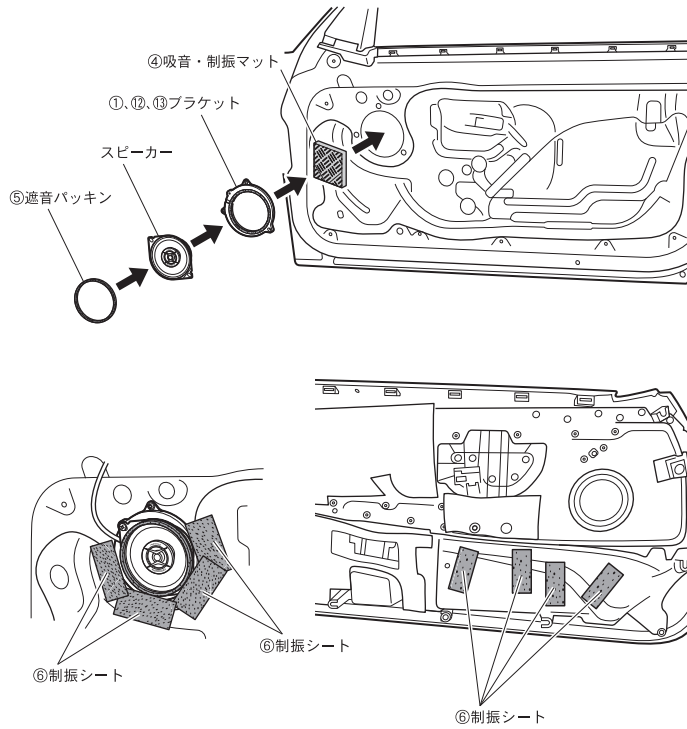
※制振シートは一度貼付けると貼直しできませんので、貼付け位置合わせは慎重に行ってください。また、凹凸のある面に貼る場合は、可能な限り凹凸形状に沿わせて貼付けてください。内張りへの貼付けの際は、圧着用ヘラなどを使用して十分に圧着してください。内張り取付用のネジ穴やリテーナーはめ込み用の穴を制振シートで塞がないようご注意ください。※吸音・制振マットの貼付け面に汚れ、油などが付着していると剥がれる可能性がありますので、十分にクリーニングを行ってから貼付けてください。

BMW 4シリーズ F33

- インテリアカバーを下部切欠け部よりこじって外し、取付ネジを2本取り外します。
- 内張りを外します。
  - 内張り裏側のリテーナーはめ込み部11ヶ所をこじって外し、内張りを手前水平方向に外します。
  - 配線コネクタ類を外します。



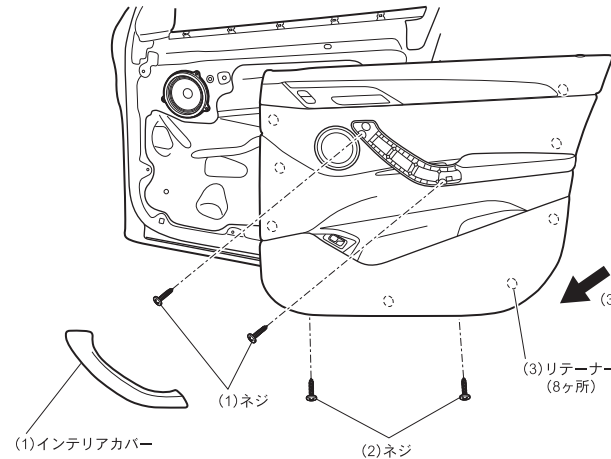
■吸音・制振マルチファンクションマット/制振シート/遮音パッキン貼付け位置  
イラストの指定の位置へ各部材を貼付けてください。



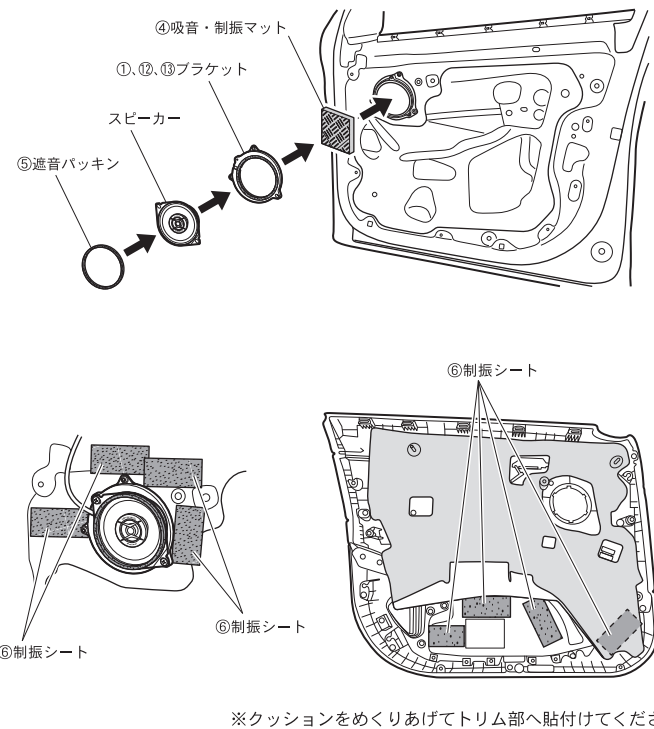
※制振シートは一度貼付けると貼直しできませんので、貼付け位置合わせは慎重に行ってください。また、凹凸のある面に貼る場合は、可能な限り凹凸形状に沿わせて貼付けてください。内張りへの貼付けの際は、圧着用ヘラなどを使用して十分に圧着してください。内張り取付用のネジ穴やリテーナーはめ込み用の穴を制振シートで塞がないようご注意ください。※吸音・制振マットの貼付け面に汚れ、油などが付着していると剥がれる可能性がありますので、十分にクリーニングを行ってから貼付けてください。

BMW X1 F48

- インテリアカバーを下部切欠け部よりこじって外し、取付ネジを2本取り外します。
- トリム下部にある取付ネジ2本を外します。
- 内張りを外します。
  - 内張り裏側のリテーナーはめ込み部8ヶ所をこじって外し、内張りを手前水平方向に外します。
  - 配線コネクタ類を外します。



■吸音・制振マルチファンクションマット/制振シート/遮音パッキン貼付け位置  
イラストの指定の位置へ各部材を貼付けてください。

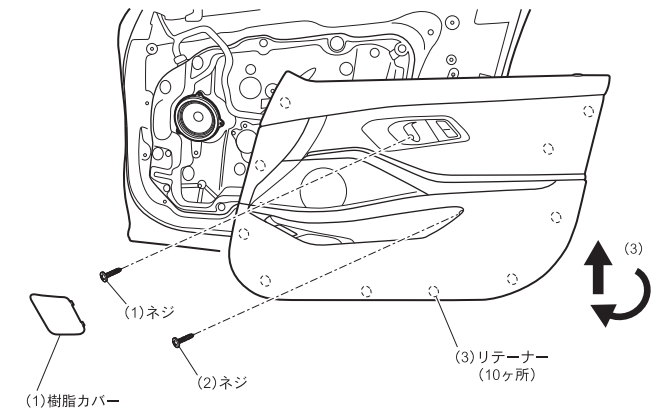


※制振シートは一度貼付けると貼直しできませんので、貼付け位置合わせは慎重に行ってください。また、凹凸のある面に貼る場合は、可能な限り凹凸形状に沿わせて貼付けてください。内張りへの貼付けの際は、圧着用ヘラなどを使用して十分に圧着してください。内張り取付用のネジ穴やリテーナーはめ込み用の穴を制振シートで塞がないようご注意ください。※吸音・制振マットの貼付け面に汚れ、油などが付着していると剥がれる可能性がありますので、十分にクリーニングを行ってから貼付けてください。

BMW 3シリーズ G20 / 21

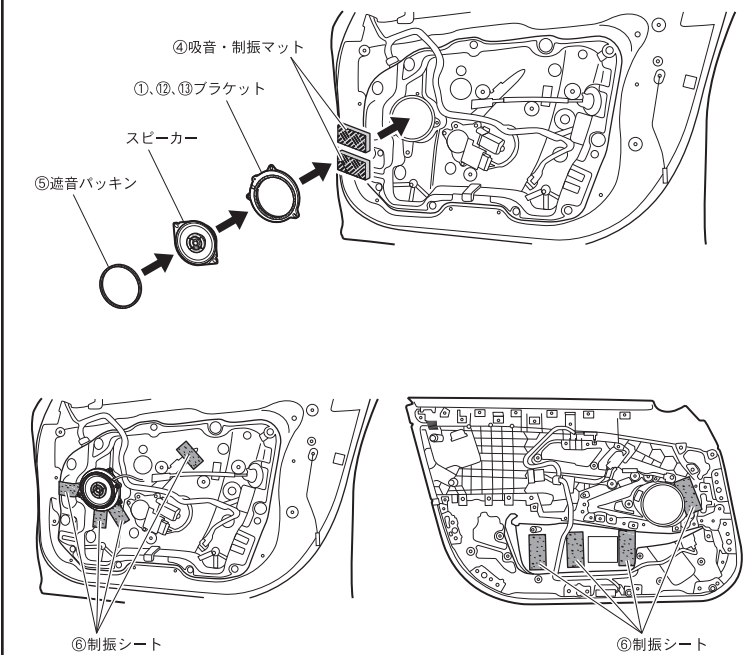
- インナーハンドル部の樹脂カバーをこじって外し、中にある取付ネジ1本を外します。
- ドアポケット部のネジ1本を外します。
- 内張りを外します。
  - 内張り裏側のリテーナーはめ込み部10ヶ所をこじって外し、内張りを手前にこじって外し、上方にスライドさせて内張りを外します。
  - 配線コネクタ類を外します。

※リテーナーが破損する可能性があります。あらかじめ予備のリテーナーをご用意ください。



■吸音・制振マルチファンクションマット/制振シート/遮音パッキン貼付け位置  
イラストの指定の位置へ各部材を貼付けてください。

※吸音・制振マットを貼付ける際、開口部が小さく貼りづらいため必要に応じて半分カットして、ひとつずつ貼付けてください。カットした場合でも吸音・制振マットの効果は保持されます。



※制振シートは一度貼付けると貼直しできませんので、貼付け位置合わせは慎重に行ってください。また、凹凸のある面に貼る場合は、可能な限り凹凸形状に沿わせて貼付けてください。内張りへの貼付けの際は、圧着用ヘラなどを使用して十分に圧着してください。内張り取付用のネジ穴やリテーナーはめ込み用の穴を制振シートで塞がないようご注意ください。※吸音・制振マットの貼付け面に汚れ、油などが付着していると剥がれる可能性がありますので、十分にクリーニングを行ってから貼付けてください。